

応援しています! お子さんの健やかな成長

平成28年度から始まる、妊娠期から乳幼児期までを応援する施策のお知らせ



妊娠が分かたら、妊婦健診を受けましょう

妊婦健診は、妊娠週数に応じた問診、計測、診察、検査（右表参照）などで健康状態を把握し、それぞれの状態に応じた必要な保健指導を受けていくことで、安全、安心な妊娠・出産と、次の世代を担う子どもたちが心身共に健やかに成長することを目指しています。

妊娠が分かたら、お母さんと赤ちゃんの健康を守るために、妊婦健診を定期的に受診しましょう。特に、初回の妊婦健診は検査項目も多く、妊娠初期の妊婦さんの健康状態を確認する意味でもとても重要です。病院で「妊娠届出書」をもらったなら、市役所防災庁舎4階健康推進課に母子健康手帳の手続きにお越しください。妊婦健診を受診するための助成券をお渡ししています。

4月1日(金)から始まります

●初回の妊婦健診の助成額を1万2,000円に増額

市では妊婦健診に掛かる費用の一部を助成しており、初回の助成額を6,000円から1万2,000円に増額します。

検査項目	妊娠週数および回数目安
血液型等の検査（A B O血液型、 ^{フェルエイチ} R h血液型および不規則抗体に係るもの）	妊娠初期に1回
B型肝炎抗原検査	
C型肝炎抗体検査	
^{エイチアイエイ} H I V抗体検査	
梅毒血清反応検査	
風疹ウイルス抗体検査	妊娠初期に1回および妊娠24週～35週の間に1回
血糖検査	
血算検査	妊娠初期に1回、妊娠24週～35週の間に1回および妊娠36週から出産の間に1回
^{エイチティエルブイ} H T L V-1抗体検査	妊娠初期～妊娠30週の間に1回
子宮頸がん検診（細胞診）	妊娠初期に1回
超音波検査	妊娠初期～妊娠23週の間に2回、妊娠24週～妊娠35週の間に1回および妊娠36週から出産の間に1回
性器クラミジア検査	妊娠初期～妊娠30週の間に1回
B群溶血性レンサ球菌（ ^{ジーベーズ} G B S）検査	妊娠33週～37週の間に1回

参考：厚生労働省通知

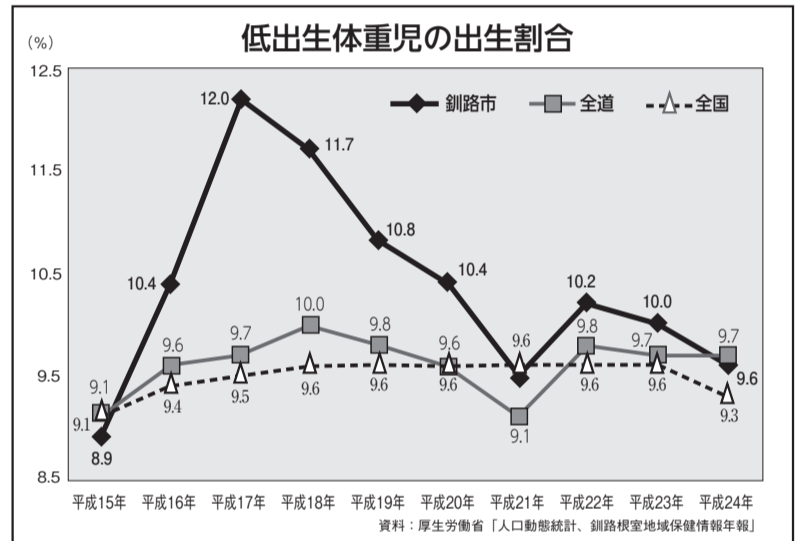
子どもの健康対策は妊娠中から始まっています

釧路市の赤ちゃんは、低出生体重児（2,500グラム未満）として生まれる割合が高いことを知っていますか？原因はいろいろありますが、釧路市では、特に妊婦さんの喫煙率が高いことが原因のひとつとされています。早産を除き、低出生体重児として生まれると、将来的に肥満や高血圧、糖尿病などの生活習慣病を発症しやすいことや、学習障害、注意欠陥障害などの頻度が高くなるのが分かっています。

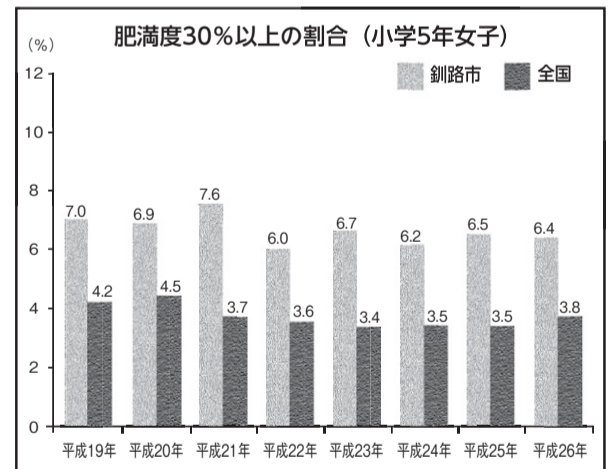
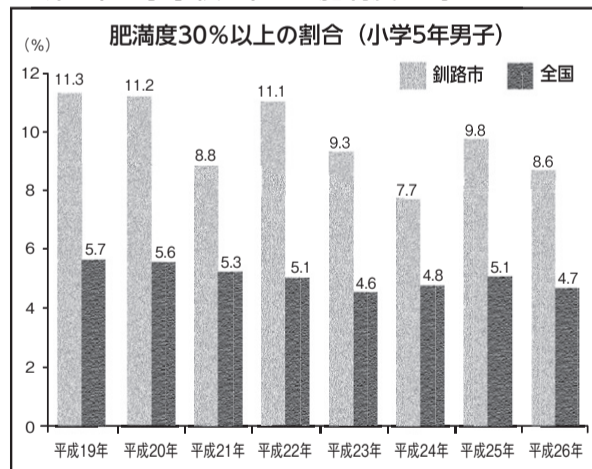
また、釧路の子どもたちは、全国平均に比べて肥満の割合が高いという特徴もあり、こうしたことも、将来、子どもの生活習慣病発症の要因につながる事が高いとされています。

子どもの将来のためにも、妊娠中から健康対策に気を付けましょう。

妊婦健診は赤ちゃんの育ちを確認するのに有効です。さらに、できる限り早い時期から妊婦健診を受けることで、さまざまなリスクを軽減させることができます。



●釧路市の小学校5年生の肥満度の割合



●低出生体重児の生活習慣病の要因

胎内（お母さんのおなかの中）で、低栄養環境で生き抜くための仕組みが作られる

エネルギーをためこみやすい体質（節約型体質）を持って生まれる

食料が豊富で、運動量も少なく、ストレスが多い現代社会では、その子の持って生まれた「体質」と育つ「環境」がミスマッチを起こし、生活習慣病を発症しやすいといわれています

乳幼児期の子どもの健康について

乳幼児期のお子さんは、抵抗力が弱く、感染症にかかったり、突然熱を出したりすることがあります。

また、やけど・けが・誤飲などの事故にあうこともまれではありません。

いつもお子さんと接している保護者が、子どもの様子が「普段と何か違う」「どこかおかしい」と感じたときには、お子さんの状態をよく観察しましょう。

そして心配な点がある場合には、かかりつけ医に相談しましょう。その際は母子健康手帳にはこれまでの重要な記録があるので必ず持参しましょう。

8月1日(月)から始まります

●3歳未満の医療費が無料になります

市では、8月から乳幼児等医療費助成制度（※）の助成内容を拡大し、特に病院にかかることが多い3歳未満のお子さんの医療費を全額市で助成する予定です（新たな手続きは必要ありません）。

※乳幼児等医療費助成制度とは…市内に居住し健康保険に加入している小学校6年生までのお子さん(満12歳に達する日以後の最初の3月31日まで)を対象に医療費の一部を負担するもの（所得制限あり）。

市では、出産後も赤ちゃん訪問（全ての家庭が対象）や乳幼児健診、予防接種（8～9ページに詳しく紹介しています）など、さまざまな施策で妊婦さんやお子さんたちを応援し、安心して子育てできる環境づくりを進めていきます。3ページもご覧ください。不安なことや困った時にはお気軽にご相談ください。

問合せ 妊婦健診・赤ちゃん訪問・乳幼児健診・予防接種等について…市役所健康推進課（☎31-4524・4525）
乳幼児等医療費助成について…市役所医療年金課医療給付担当（☎31-4526）